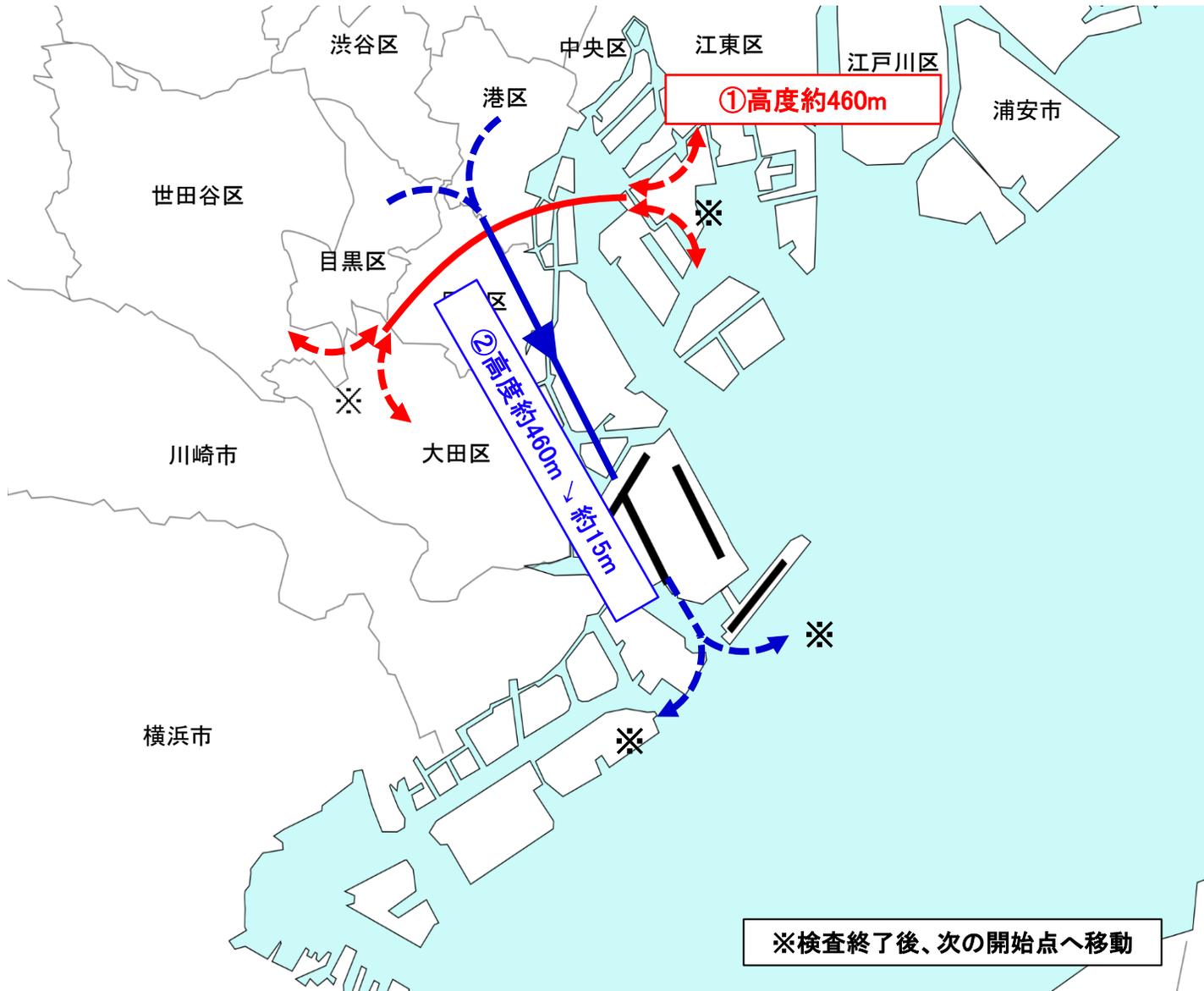


(1) 東京PAPI 16R

(羽田空港A滑走路用PAPI)



- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(2) 東京PAPI 34L

(羽田空港A滑走路用PAPI)

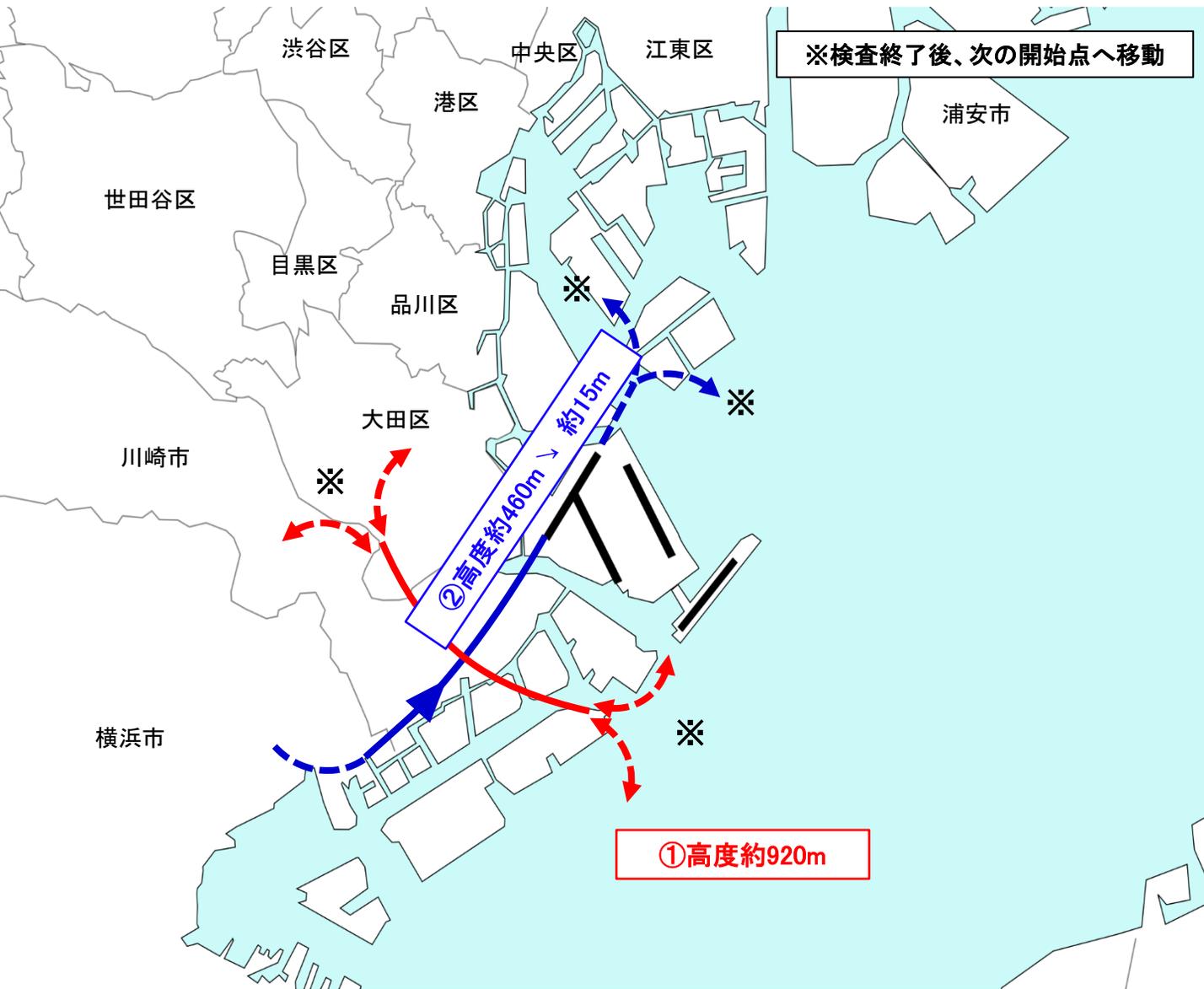


- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(3) 東京PAPI 04

(羽田空港B滑走路用PAPI)



- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(4) 東京PAPI 22

(羽田空港B滑走路用PAPI)

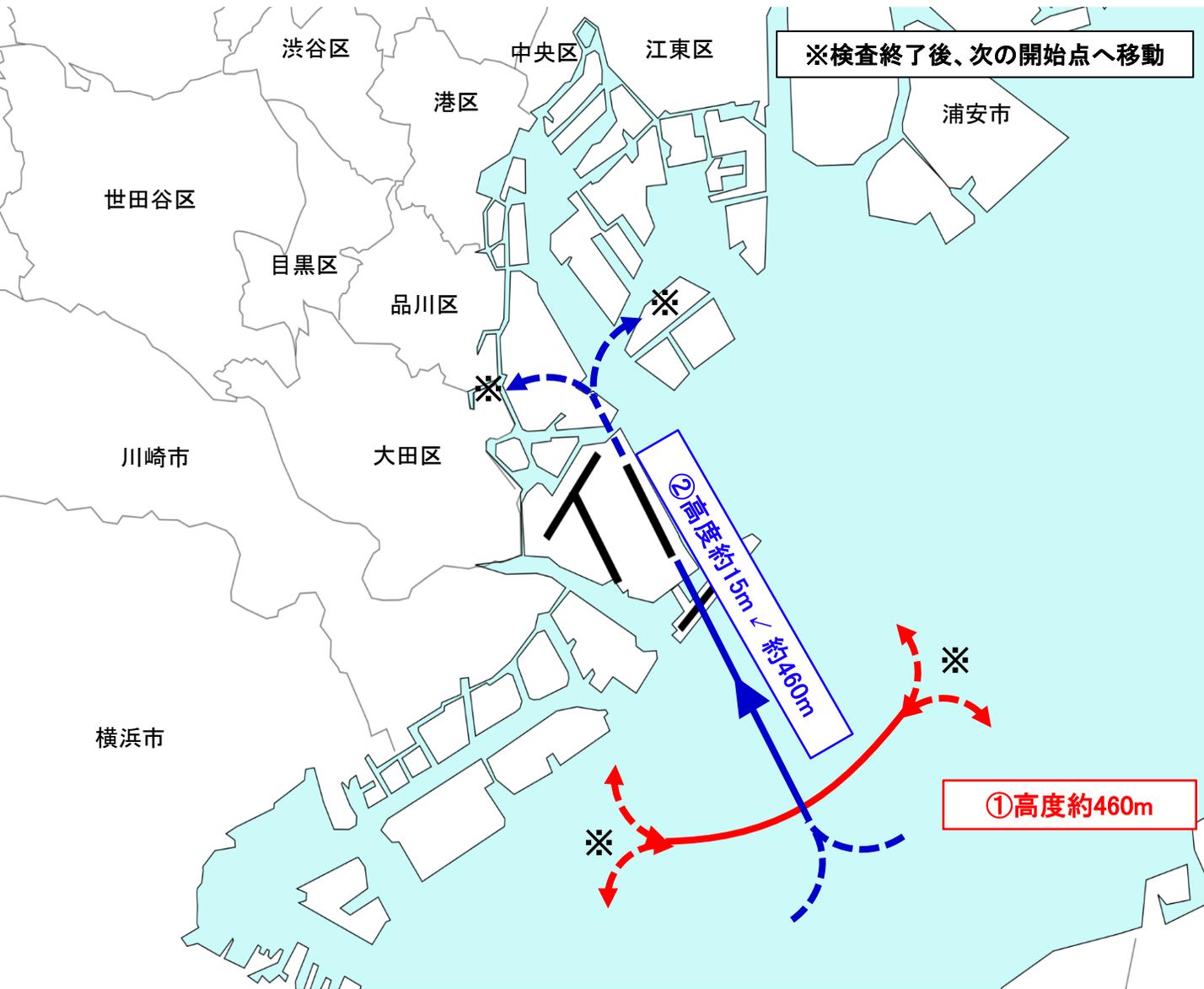


- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(5) 東京PAPI 34R

(羽田空港C滑走路用PAPI)

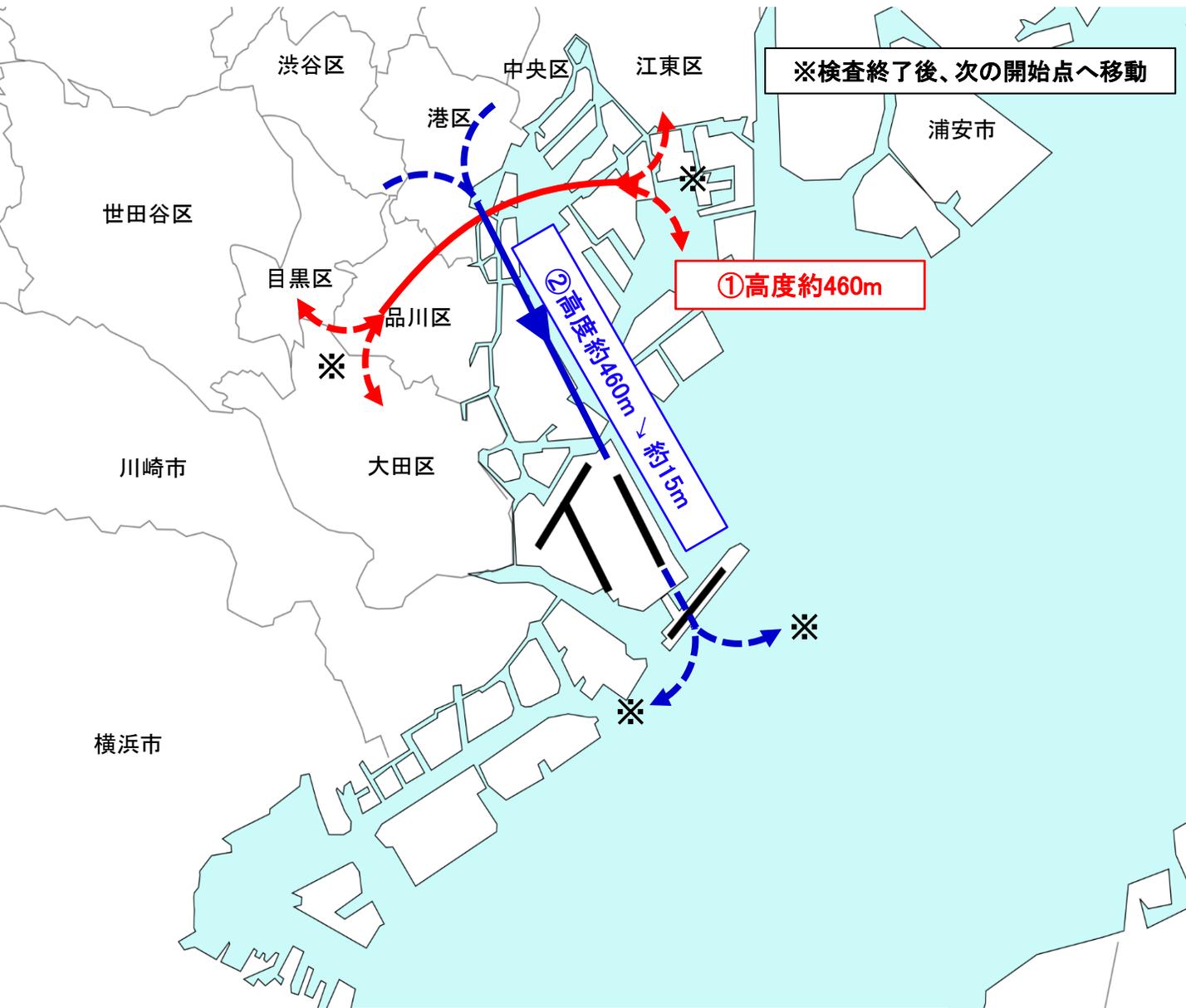


- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(6) 東京PAPI 16L

(羽田空港C滑走路用PAPI)

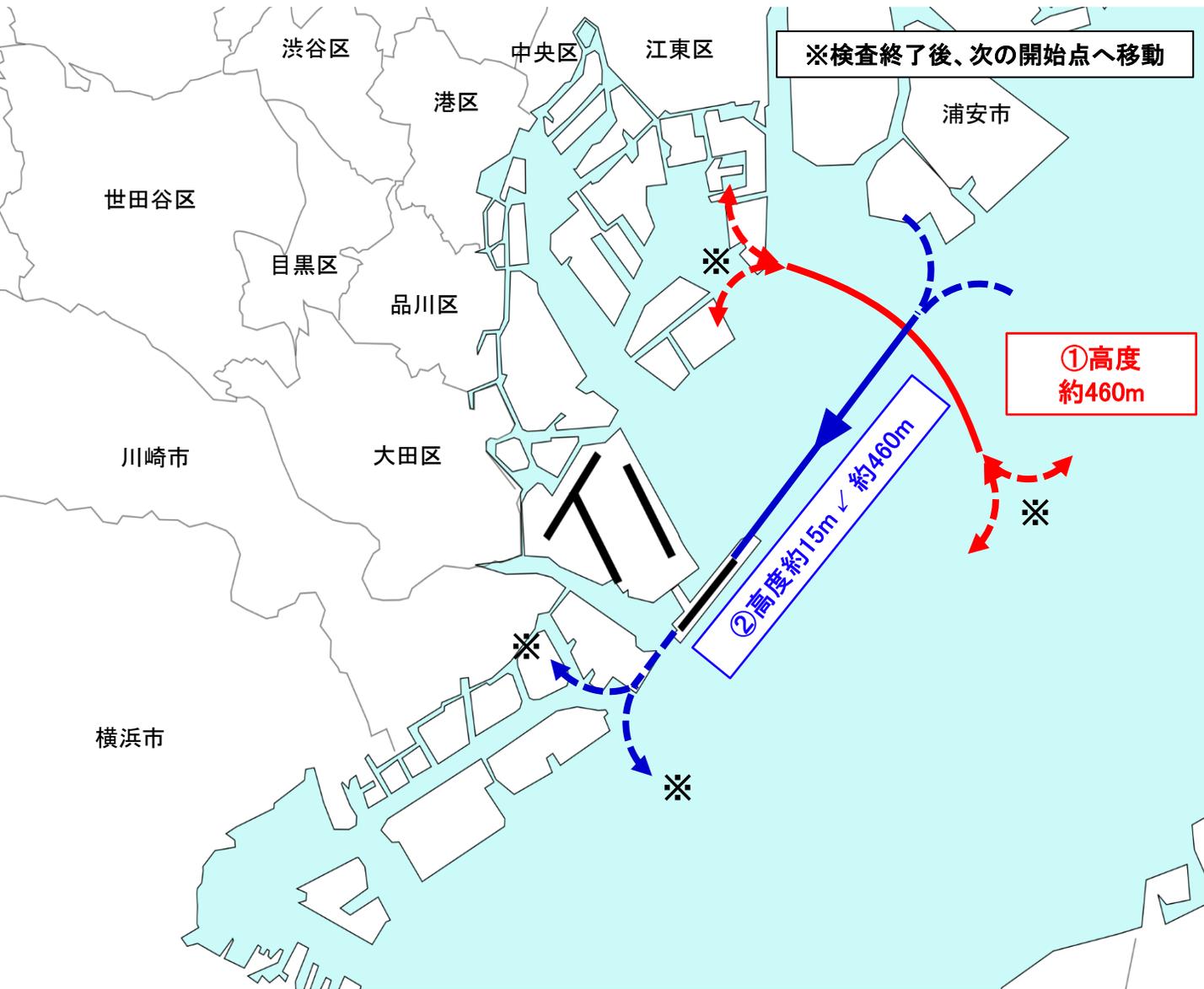


- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(7) 東京PAPI 23

(羽田空港D滑走路用PAPI)



- ①アークフライト: 滑走路に設置された灯火からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(8) 東京ILS 16R

(羽田空港A滑走路用ILS)



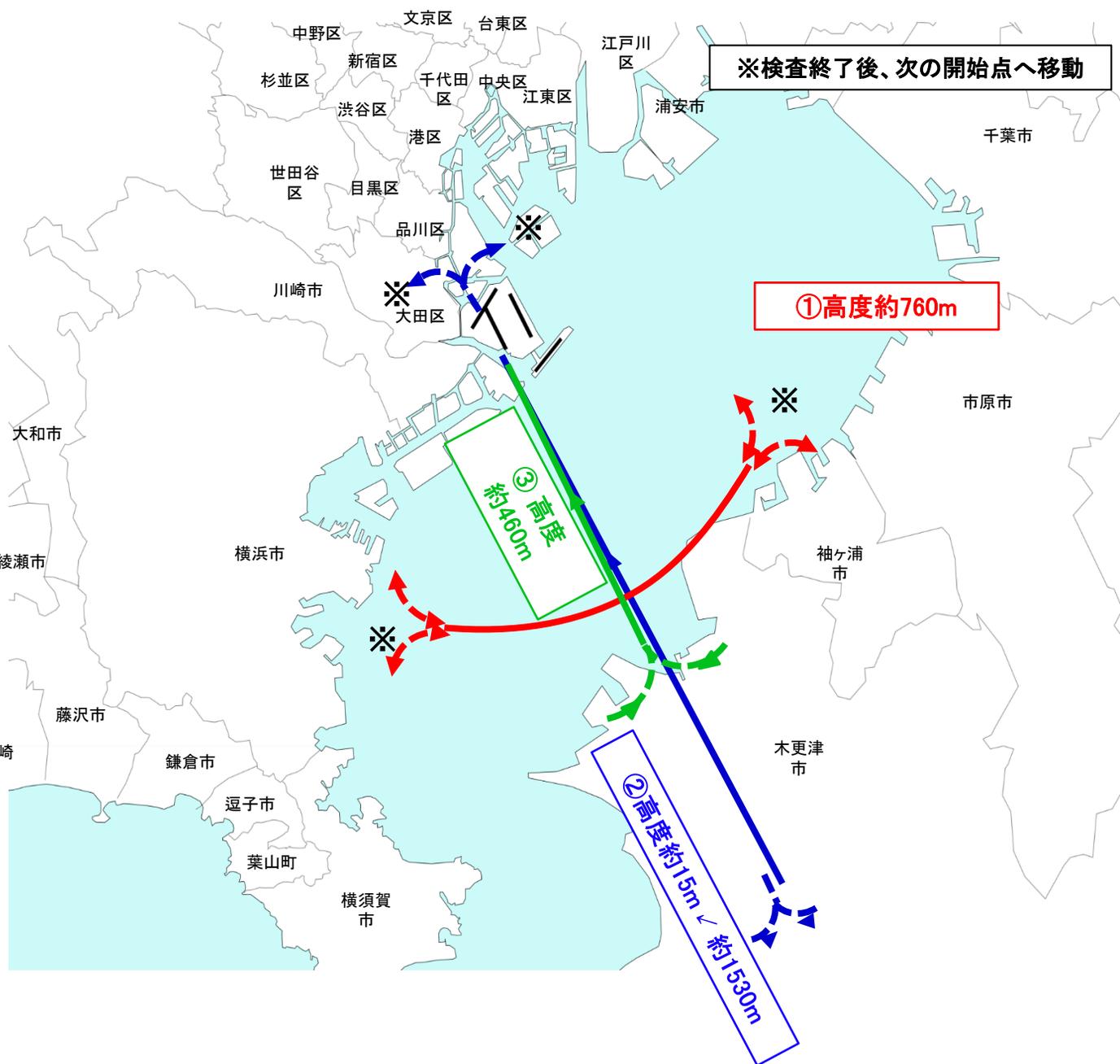
令和4年1月より、①アークフライトは昼間時間帯
(11:30~15:00) 実施に変更

- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(9) 東京ILS 34L

(羽田空港A滑走路用ILS)

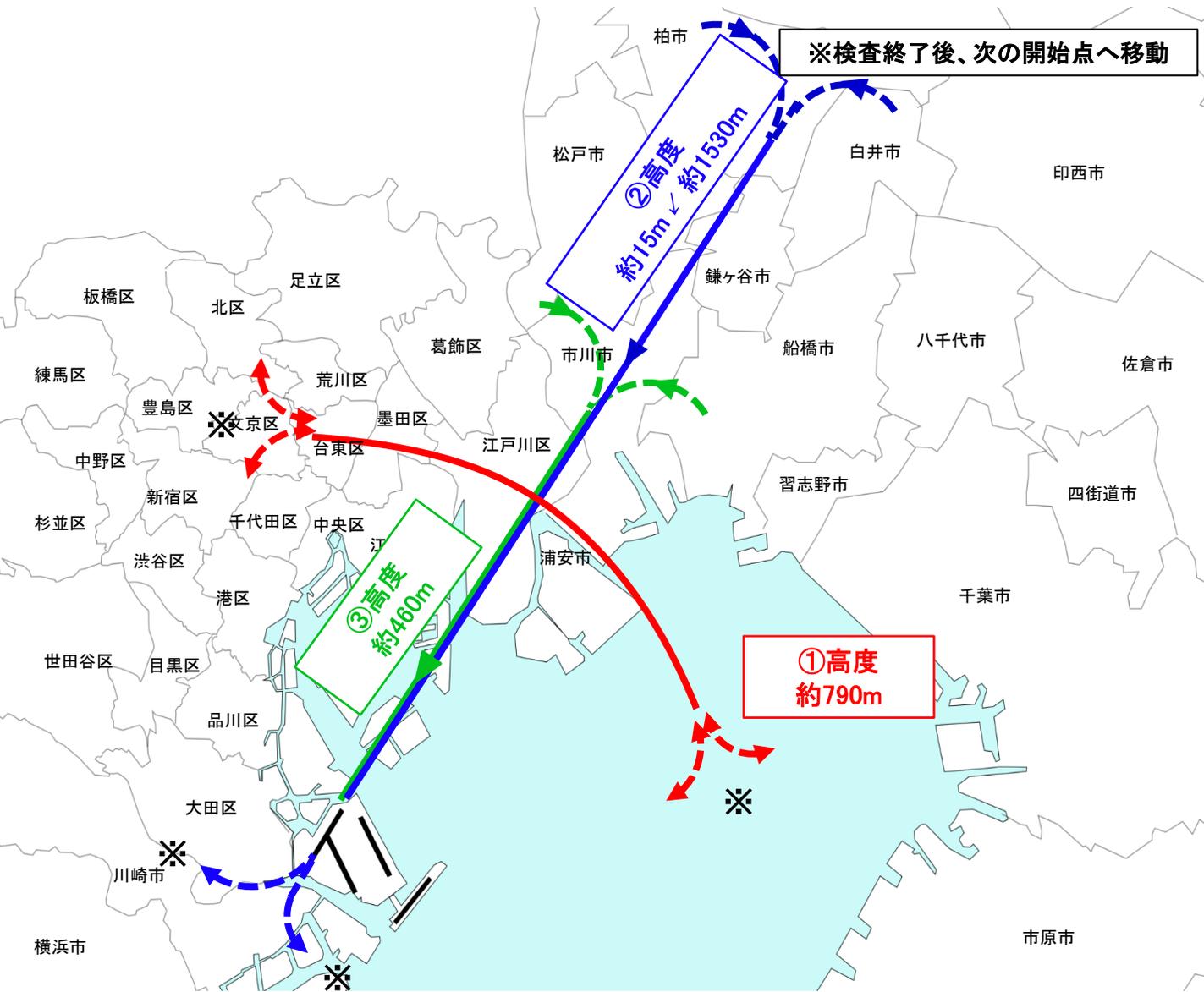


- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(10) 東京ILS 22

(羽田空港B滑走路用ILS)

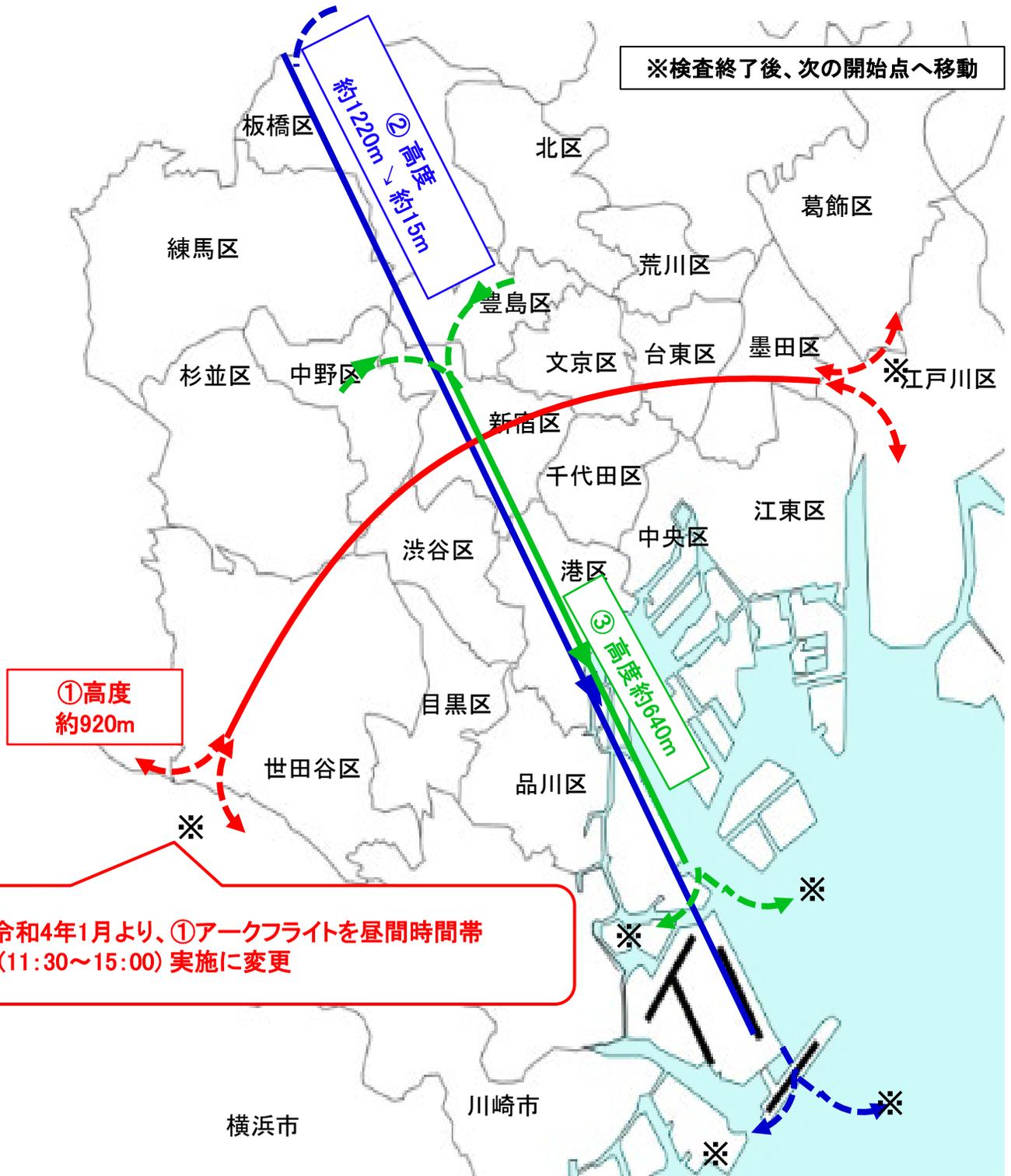


- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(11) 東京ILS 16L

(羽田空港C滑走路用ILS)

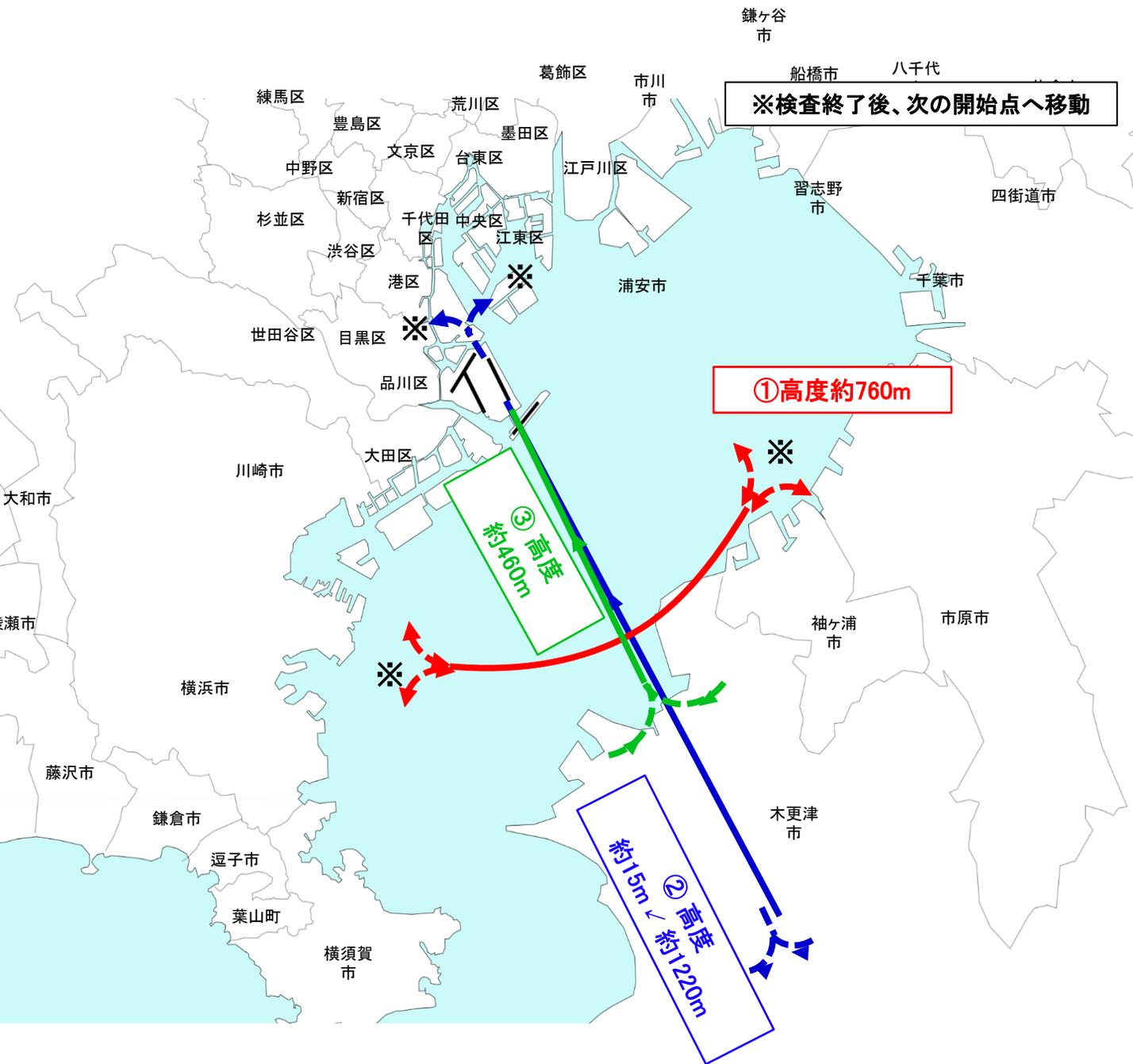


- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(12) 東京ILS 34R

(羽田空港C滑走路用ILS)



※検査終了後、次の開始点へ移動

①高度約760m

③ 高度
約460m

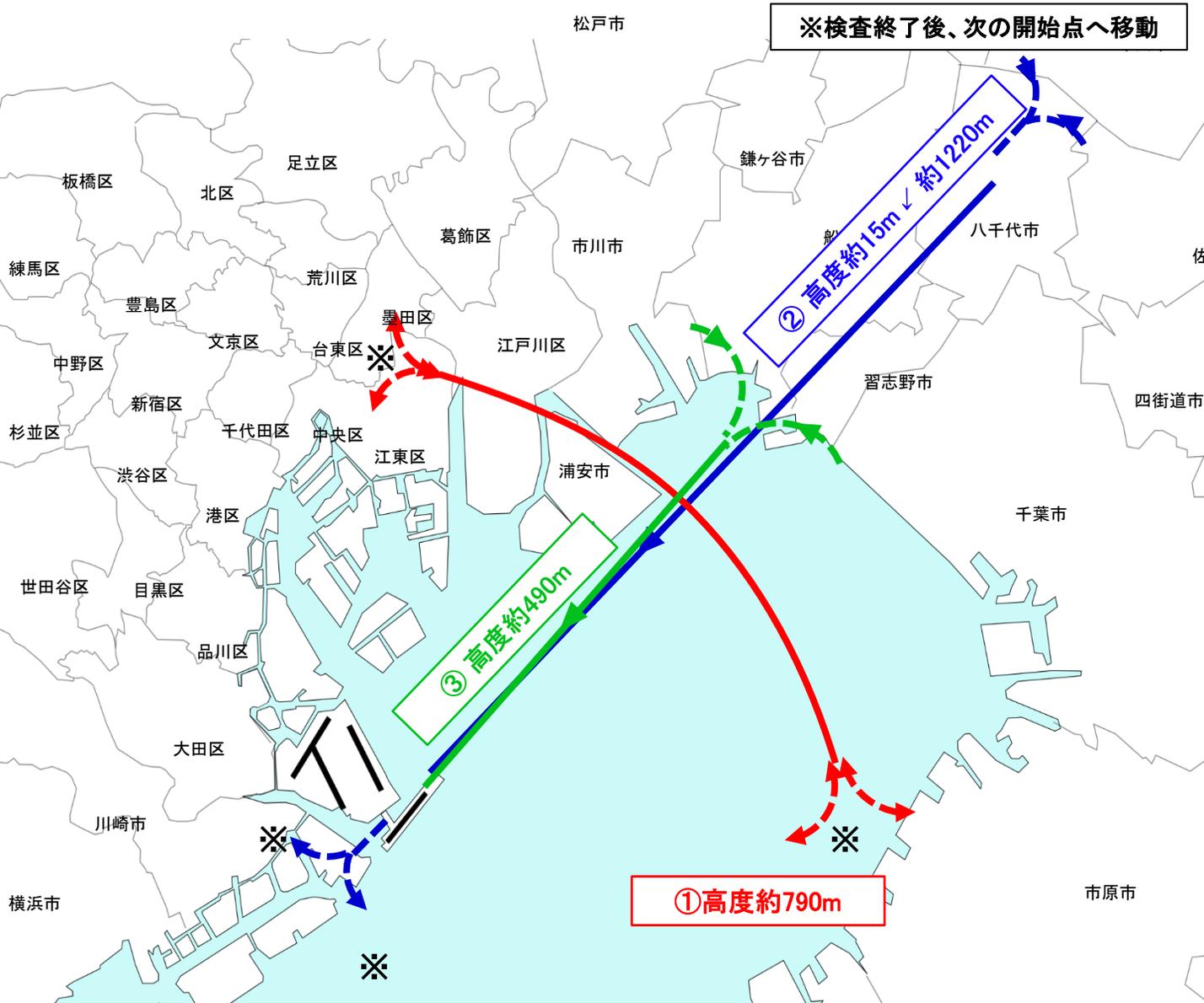
② 高度
約15m ← 約120m

- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(13) 東京ILS 23

(羽田空港D滑走路用ILS)

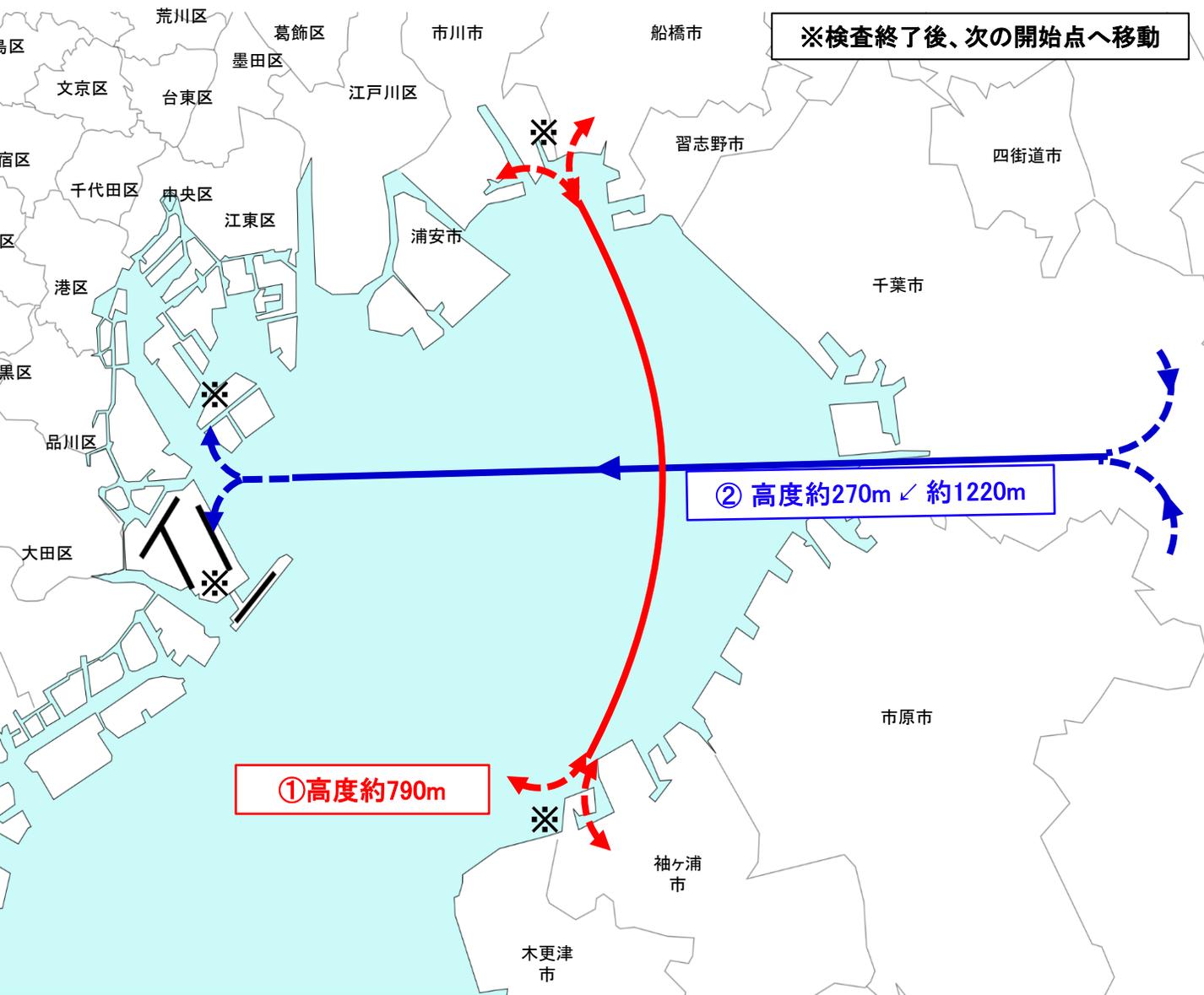


- ① アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ② ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③ レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(14) 羽田LDA

(羽田空港D滑走路用LDA)



- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路手前で経路を離脱

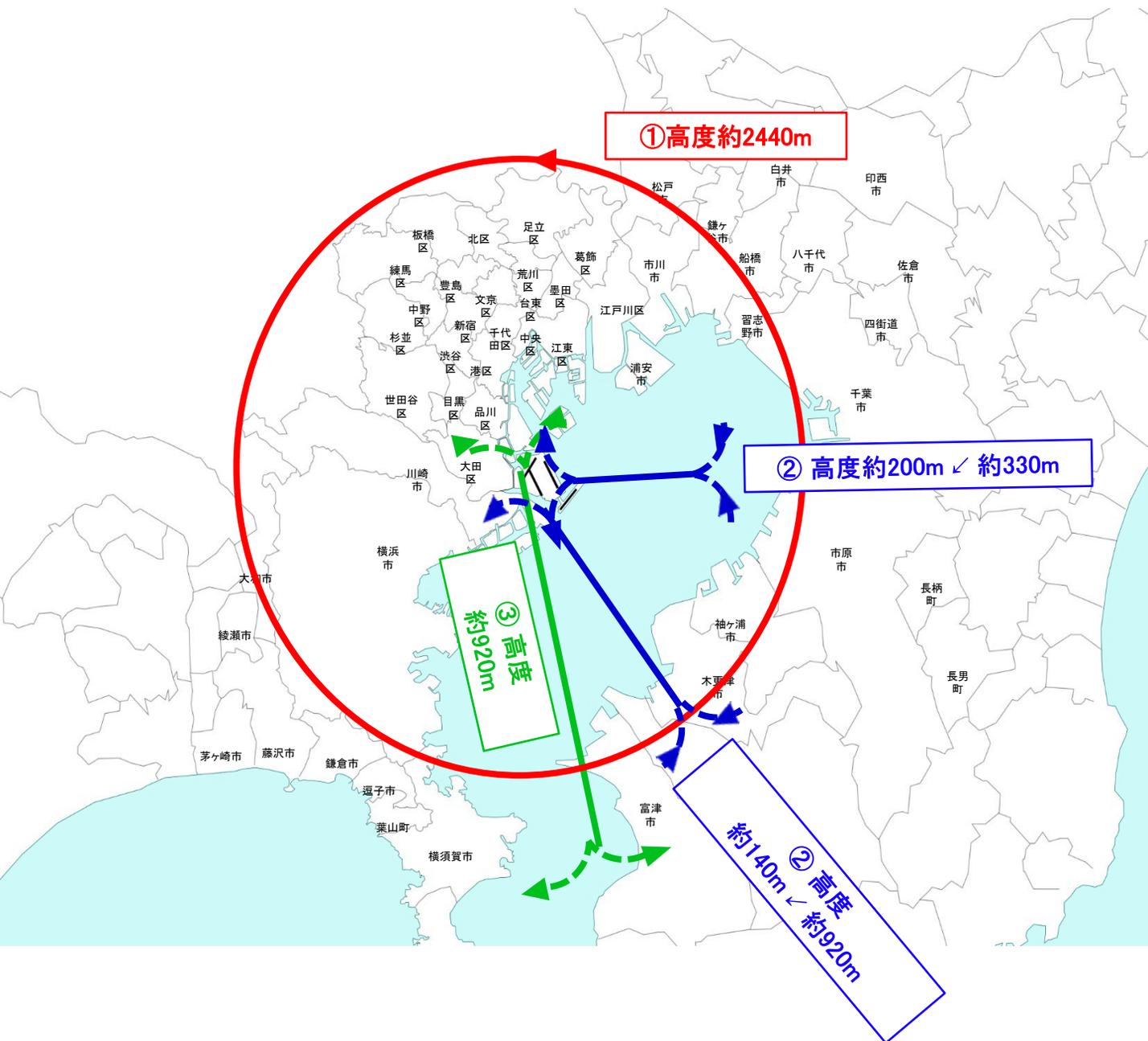
(15) 江東LDA

(羽田空港B滑走路用LDA)



- ①アークフライト: 滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路手前で経路を離脱

(16) 羽田VOR/DME

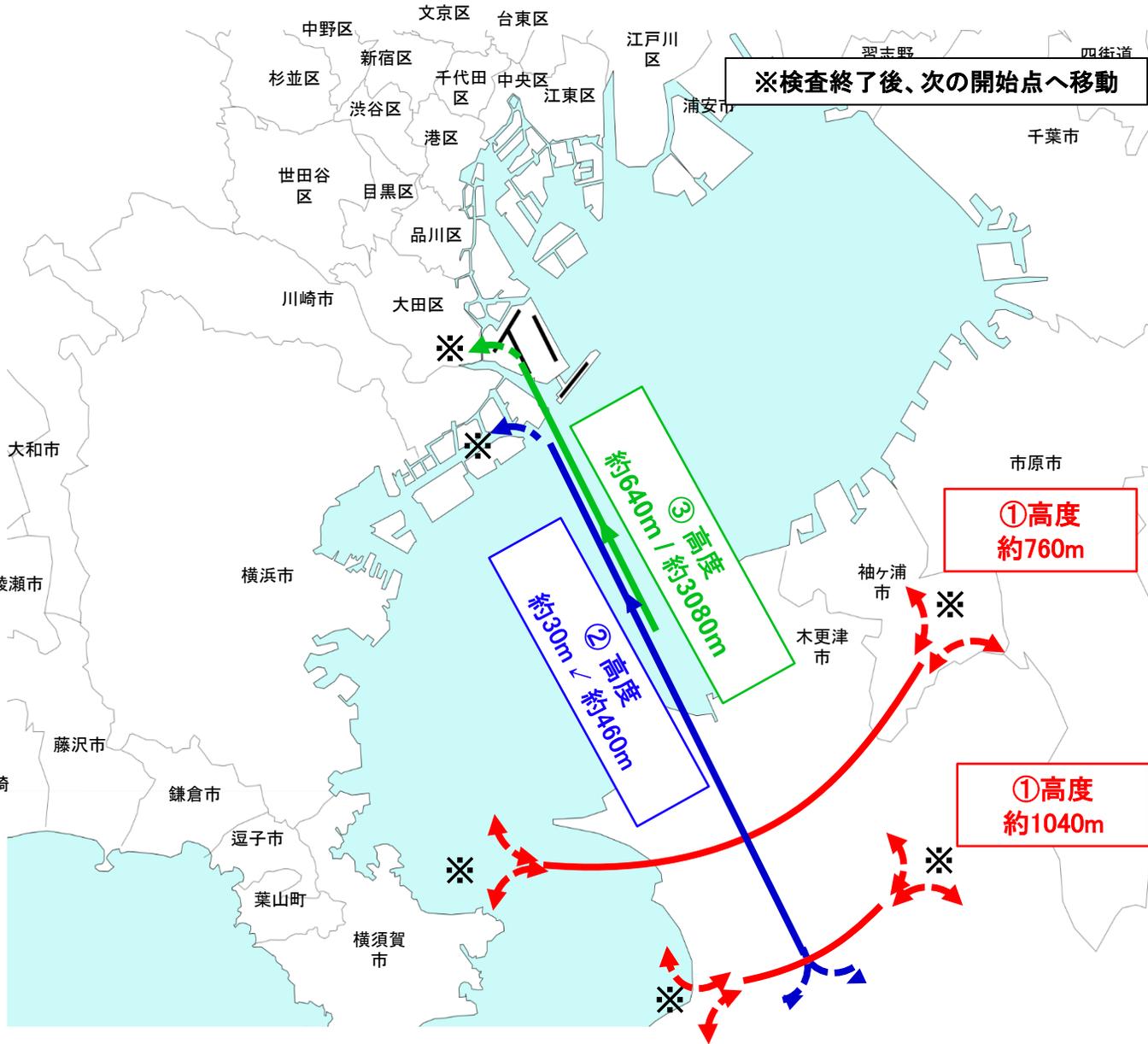


- ①オービットフライト: 空港内に設置されたVOR/DMEを中心とした円周飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路手前で経路を離脱
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(17) 羽田GBAS

(羽田空港A滑走路に関する経路)

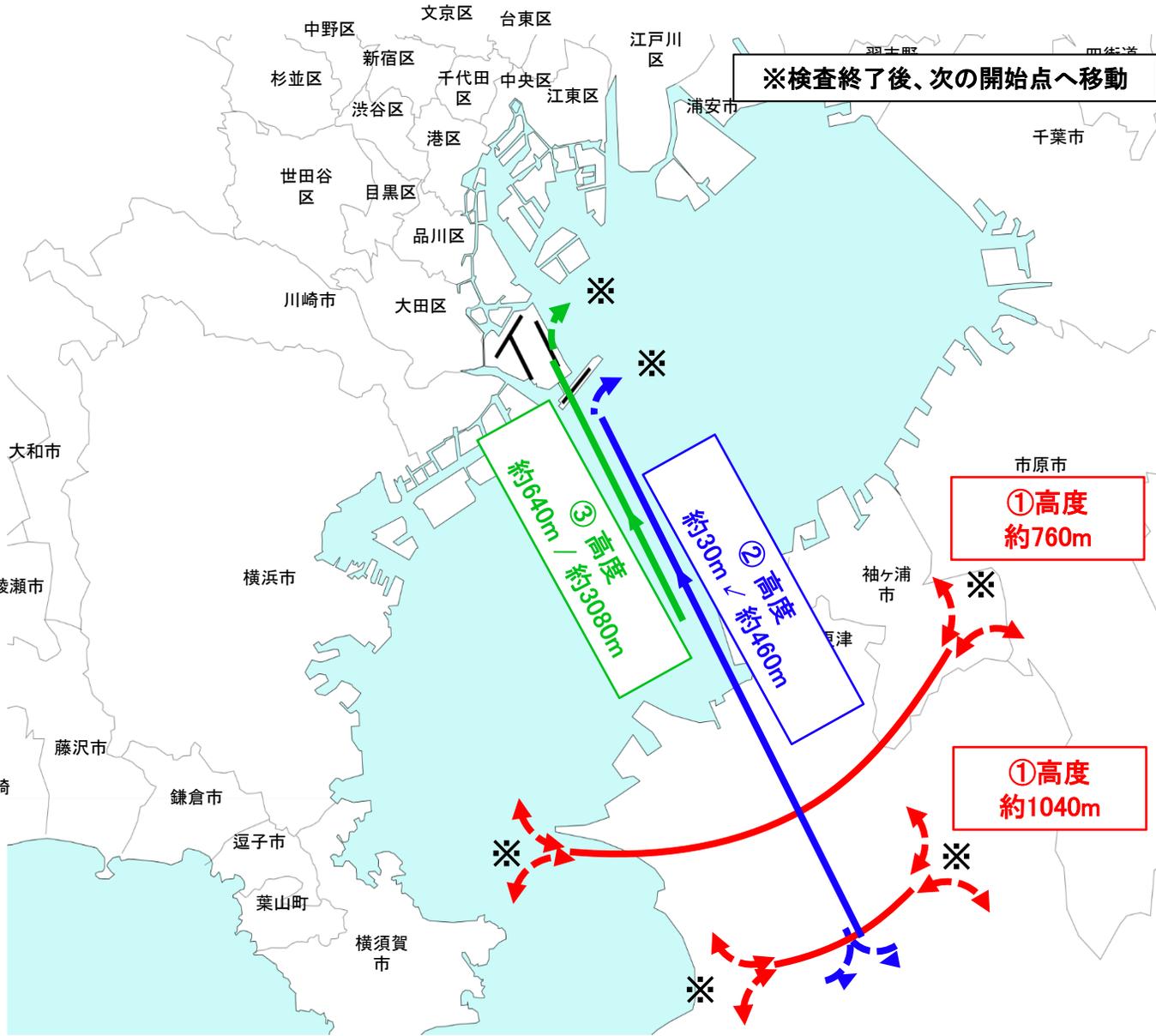


- ①アークフライト: 滑走路端からの円弧飛行
- ②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇
- ③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。

(18) 羽田GBAS

(羽田空港C滑走路に関する経路)



①アークフライト: 滑走路端からの円弧飛行

②ローアプローチ: 降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇

③レベルラン: 高度を一定に維持し水平飛行

注: 検査施設の概要は「飛行検査業務について」をご参照ください。